



# 百合小だより

「明るく・なかよく・たくましく」

名張市立百合が丘小学校  
令和3年10月18日発行

## 全国学力・学習状況調査結果の分析および今後の取組

本年5月27日に6年生を対象に実施されました「全国学力・学習状況調査」につきまして、本校児童の学力の定着状況、学習状況、生活習慣等の分析結果や今後の取組について、概要を報告させていただきます。

調査により測定できるのは学力の一部や教育活動の一側面ではありますが、課題解決に向けて教職員一丸となって取組を進めて参りますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1. 教科についての調査結果

本校6年生の平均正答率は、国語・算数のいずれも全国および三重県の平均正答率を上回っていました。

教科	結果から見られる主な傾向	
国語	強み	・目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ・文の中における主語と述語の関係を捉えること。
	弱み	・目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること。 ・文の中における修飾と被修飾との関係を捉えること。
算数	強み	・データを二次元の表に分類すること。 ・速さを求める除法の式と商の意味を理解していること。
	弱み	・三角形の面積の求め方を理解すること。 ・複数の図形を組み合わせた図形の面積について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述すること。

### 2. 児童・学校質問紙調査の結果から

<よい傾向であると思われること（割合が高かった項目）>

- ・よく ICT 機器を、他の友だちと意見を交換したり、調べたりするために使用している。
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。
- ・友だちと協力するのは楽しいと思う。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。
- ・算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている。

<課題であると思われること（割合が低かった項目）>

- ・家で自分で計画を立てて勉強をしている。
- ・自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。
- ・学校の授業時間以外に、1日当たり30分以上、読書をする。

### 3. 今後の主な取組

#### (1) さらに授業改善に取り組みます

- ・学年、学級の実態や発達段階を考慮しながら、タブレットを活用する頻度やバランスを考え、試行錯誤しながらもっともよいものを見つけていく。
- ・読書量を増やす取り組みを行う。
- ・基礎基本（公式など）は大切にしながら、それを活かした思考できるような問題も経験させておく。
- ・資料を見ながら考えさせる問題に取り組ませる。

#### (2) 学習規律の確立を図ります

- ・引き続き、「百合が丘小学校 学びの六か条」をもとに、チャイムスタートができるよう、声かけ、指導をしていく。

#### (3) 家庭の協力を得て、学習習慣の定着を図ります

- ・児童自身に合った家庭、自主学習のパターンやスタイルを決めたり、効率の良い時間配分を決めたりするように指導、声かけをする。

## 保護者・地域の皆様にご協力いただいています

①



②



③



④



<画像>

- ① 緊急事態宣言発出中の昇降口前健康チェック
- ② 5年生「稲作体験」
- ③ 1年生「トウモロコシ栽培お礼の手紙」
- ④ 2年生「まち探検に出発」

このような活動も本校の学力向上の支えになっています。